

右の者に対する外国人登録法違反被告事件について、昭和四一年九月四日被告人に
対してした勾留は、なお勾留の理由(刑訴法六〇条一項前段および後段二号)が存続
し、かつ、これを継続する必要があるものと認め、昭和四二年一〇月三日から勾留
期間を更新する。

昭和四二年一〇月三日

最高裁判所第三小法廷

裁判長裁判官	田	中	二	郎
--------	---	---	---	---

裁判官	下	村	三	郎
-----	---	---	---	---

裁判官	松	本	正	雄
-----	---	---	---	---